

史上初の六冠達成！ 里見 香奈 女流棋士

〔高校 62 期、平成 22 年（2010 年）卒業〕

令和元（2019）年 9 月 7 日（土）、本校卒業生の 里見 香奈 女流棋士が、新設された「清麗戦」決勝 5 番勝負を 3 連勝で制して、女流七大タイトルのうち史上初の六冠（清麗・女流王座・女流名人・女流王位・女流王将・倉敷藤花）を達成しました。初タイトルの倉敷藤花獲得は 16 歳で、本校の 1 年の時でした。対局中の「出雲のイナズマ」のイメージとは異なり、普段はとてもおとなしく、真面目な生徒だったそうです。

本校では「祝 六冠達成 里見香奈女流棋士（高校六十二期）」の懸垂幕を掲げ、この快挙を称えることになりました。在校生に夢と希望を、出雲市民に元気と誇りを与えてくれた里見香奈女流棋士を、これからも応援していきたいと思います。今後とも健康に十分留意され、「心身一如」で七冠達成を目指してください。

*「心身一如」…里見香奈女流棋士の座右の銘。精神と肉体は一体のものであるの意。

平成 29（2017）年度『鹿城（かしろ）』〔本校の生徒会誌〕第 59 号に掲載されたメッセージがありますので、それを紹介します。

先輩の里見香奈女流棋士から、当時の在校生へ向けて書かれたものです。

「皆さん、何かやってみたいことはありますか？

少し考えてみて下さい。それはどんな事でしょうか？

この先、何かするにあたって一生懸命になる時が来ると思います。

しかし、それが必ずしも、努力しても報われるとは限りません。

ただ、努力なしでは事をなすことはないと思います。

何か達成できなくても、失敗してもいい。また頑張ればいい。

一度きりの人生です。後悔のない日々を送って下さい。」

